



学校だより

清色の風

～チャレンジ入来っ子～

薩摩川内市入来小学校

児童数98名(令和6年7月18日現在)

☎ 44-2062 FAX 44-2103

入来小ホームページ・ブログ

<http://www.edu.satsumasendai.jp/iriki-e>

やさ・はな・かん・やり

校長 川邊 浩幸

昨年度、私は薩摩川内市の学校に10年ぶりに戻ってきて、すぐに懐かしいと思ったのが市民歌「輝け 未来へ」と市民憲章でした。明るく元気の湧く曲調で、薩摩川内市の豊かな自然と市民の温かい人情が散りばめられた歌詞は、久しぶりに聞いてもすぐに口ずさむことができました。また、励まされ勇気がもらえる素敵な言葉が並んだ市民憲章はいつ読んでも納得・感心させられる内容です。私は頭の「やさ・はな・かん・やり」で覚えていて、10年経ってもすぐに唱えることができました。何かに行き詰って悩んだり、考え込んだりした時、手元に置いた市民憲章を目にし、気持ちを切り替えるようにしています。

今年度の本校のキャッチフレーズ「やれば できる！」もこの市民憲章を意識して設定しました。市制20周年記念を迎えた今年度は、市民の一員である子供たちにも、機会をとらえて話していき、覚えてもらいたいと思っています。

＜薩摩川内市民憲章(H17.1.1制定)＞

美しい自然と、古い歴史を誇りとする わたしたち薩摩川内市民は
やさしくすれば、心はかよう はなしをすれば、だれでもわかる
考えさえすれば、道はひらける やりさえすれば、かならずできる
という信条をもって 明るく豊かなまちをつくります



さて、7月14日(日)は鹿児島県民の日でした。「今から153年前の1871年(明治4年)に、鹿児島県ができたのを記念する日」「ふるさとの歴史やよいところを見つめ直し、より深く知ったり、大事に思ったりして、みんなでもっといいところにしようとする日」です。意識を高めるため、本校では、校長が3日(水)の全校集会で鹿児島県の自慢できるところについて話をしたり、特色を紹介する映像を見せたり、鹿児島県に関するクイズ(山、鳥、食べ物、偉人、キャラクター)を出題したりしました。また今、社会科で歴史を学習している6年生は、鹿児島商工会議所が主催する「かごしまジュニア検定」に挑戦しました。テキストと過去問を使って、鹿児島県の自然や文化、歴史、産業、交通などについて学習し、12日(金)の検定に臨みました。一般の方の「かごしま検定」は年3回(6月・9月・2月)に行われています。興味がある方は、挑戦されてみてはいかがでしょうか。

この他、県民の日に関連するイベントも開催されています。ご家庭でも一緒に参加したり、話題にしたりして、県民の一員である子供たちに郷土愛を育てる機会にしていただければありがたいです。

8・9月の主な行事予定

11日(日)	祝日「山の日」(12日振替休)
13日(火)～15日(木)	学校閉庁日
21日(水)	出校日
31日(土)	入来夏祭りPTA補導
1日(日)	入来小愛校作業
2日(月)	始業式、集団下校
3日(火)	身体計測・視力検査(5・6年)
4日(水)	身体計測・視力検査(3・4年)
5日(木)	身体計測・視力検査(1・2年)
9日(月)	家庭学習強調週間(～15日)

9日(月)	PTA総務委員会
12日(木)	移動図書③
//	授業参観・学級PTA
14日(土)	土曜授業
16日(月)	祝日「敬老の日」
22日(日)	祝日「秋分の日」(23日振替休)

学校閉庁日の実施について

- 期日：令和6年8月13日(火)～15日(木)
- 内容：学校を3日間終日閉庁します。
- 緊急対応：緊急事態が起きた場合は、至急、教頭【黒田】(080-2690-8701)に連絡してください。

あいがもを田に放す会

毎年、朝陽みどり環境を守る会の中木場 修さんが、あいがも放鳥を開催してくださっています。参加した子どもたちは、中木場さんの説明をよく聞いて、生まれて2週間のあいがもを田に放しました。これから小さいあいがもたちが、お米の成長の妨げとなる雑草や虫を食べ、田んぼに十分な空気と栄養を与えて、おいしいお米が実ることでしょう。機会があればあいがもの活躍を見に行かしてほしいかがでしようか。



P T A リサイクル活動

6月30日(日)にリサイクル活動を行いました。学校と朝陽公民館の2箇所で回収を行い、焼酎瓶が300本弱と、アルミ缶が回収袋2つ分集まりました。皆様のご協力ありがとうございました。次回1月の活動もよろしくお願いたします。



6・7月 思い出のアルバム



6/28 4年社会科見学 クリーンセンターと丸山浄水場に行きました



7/2 授業参観 暑い中の水泳参観ありがとうございました



6/19・26 図書の読み聞かせ 図書委員会が読み聞かせをしました



7/8~12 着衣水泳「浮いて待つ」命を守る学習ができました



楽しい夏休みの過ごし方

44日間という長い期間、まず大切なことは、安全に過ごすことです。自分の命を守る行動をとらなくてはなりません。また、家庭で手伝いなどの分担をさせ、家族の一員としての役割を果たすことです。家庭の中で、育つ実感を肌で感じながら大きく成長したいものです。

○安全対策

- ・交通安全(ヘルメット、交通ルールやマナーを守る)
- ・水難事故防止(事故防止に関する心得の指導、保護者の同行、事故の危険を予測して自ら回避する力の育成と具体的な安全指導の実施)

○情報モラル

- ・フィルタリング設定、利用時間・利用方法等の家庭内ルールの設定

○家庭生活の充実と地域活動への参加

- ・「1日20分読書」運動、「早寝・早起き、朝ごはん」運動
- ・子ども会・あいご会・ボランティア活動等への参加

夏休み中に虫歯の治療を!

「乳歯がむし歯になっても、いずれは生えかわるから」と、むし歯を放置すると、永久歯に思わぬ影響が出ます。

- ① 永久歯の成長を妨げることがある。
- ② 歯並びが乱れたり、永久歯が生えてこなかったりする場合がある。
- ③ 子どもの心身の発達や健康にも悪影響を及ぼすことがある。

乳歯も、むし歯になったら治療をします。乳歯はやわらかいため、むし歯が速く進みます。また、痛みが出にくいので、気付かないうちに悪化することも考えられます。子どもは成長とともにあごが成長し、大人の歯が生えてくるスペースが確保されます。本来の生えかわるタイミングで大人の歯とバトンタッチできるように、早めに治療を行いましょう。

